小5理科 流れる水のはたらき No.2

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　流れる水が、土地の底や壁をけずりとるはたらきのことを何といいますか。

- ○ 流れる水のはたらき（はこぶ）
- ○ 流れる水のはたらき（けずる）
- ○ 流れる水のはたらき（つもらせる）
- ○ 流れる水のはたらき（かためる）

問2　川の曲がっているところの内側の特徴として、正しいものはどれですか。

- ○ 水の流れが速く、川底が深い。
- ○ 水の流れがおそく、川底が浅い。
- ○ 水の流れがおそく、川底が深い。
- ○ 水の流れが速く、川底が浅い。

問3　川の下流で、運ばれてきた小石や砂が積もって広い川原がつくられるのはなぜですか。

- ○ 土地の傾きがとてもゆるやかで、水の流れが速いから。
- ○ 土地の傾きがとても急で、水の流れが速いから。
- ○ 土地の傾きがとてもゆるやかで、水の流れがおそいから。
- ○ 土地の傾きがとても急で、水の流れがおそいから。

問4　川の流れによって川岸が削られるのを防ぐために、コンクリートなどで川の岸をかためる工夫のことを何といいますか。

- ○ 堤防
- ○ ダム
- ○ 砂防ダム
- ○ 護岸

問5　山の中の川で見られる石の形や大きさの特徴として、正しいものはどれですか。

- ○ 角ばっていて、大きい。
- ○ 角ばっていて、小さい。
- ○ 丸くて、大きい。
- ○ 丸くて、小さい。

問6　川の様子を調べたところ、「角ばっていて大きな石」がたくさん見つかりました。これは川のどのあたりで見られる石ですか。

- ○ 中流
- ○ 上流
- ○ 下流
- ○ 河口

問7　川の水の量が増えたときに大きくなる、しん食、運ぱんともう一つの流れる水のはたらきは何ですか。

- ○ ろ過（ろか）
- ○ 結露（けつろ）
- ○ たい積
- ○ 蒸発（じょうはつ）

問8　流れる水の量を減らしたとき、水の流れる速さと、けずられて運ばれる土の量はどうなりますか。

- ○ 水の流れる速さが速くなり、けずられて運ばれる土の量が多くなる。
- ○ 水の流れる速さが遅くなり、けずられて運ばれる土の量が少なくなる。
- ○ 水の流れる速さは変わらないが、けずられて運ばれる土の量が多くなる。
- ○ 水の流れる速さが遅くなるが、けずられて運ばれる土の量は多くなる。

問9　川から海に出るところで、水の流れがとてもゆるやかになり、流れてきた砂や粘土が大量に積もってできる、三角形の低く平らな地形を何といいますか。

- ○ 砂丘
- ○ 扇状地
- ○ 三角州
- ○ 河岸段丘

問10　大雨によって川の水の量が多くなったとき、川の水が土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきはどうなりますか。

- ○ はたらきはまったく変化しない
- ○ はたらきが小さくなる
- ○ はたらきが完全になくなる
- ○ はたらきが大きくなる

問11　川を流れる水の量が増えて流れが速くなったとき、土や石を運ぶ「運ぱん」のはたらきはどうなりますか。

- ○ 変わらない
- ○ 強くなる
- ○ 弱くなる
- ○ 完全になくなる

問12　流れが速く、土地を強くけずり、まわりに角ばった大きな石がたくさん見られるのは、どのような場所にある川の特徴ですか。

- ○ 湖の近くの川
- ○ 海に近い川
- ○ 山の中の川
- ○ 平地の川

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう